

後発ノビエに ヒエクリーン



「ノビエ」多くなりました。ノビエ単体で見ると除草剤で対処できる簡単な雑草ですが、次から次へと生えてきて、長い期間田んぼに居座るやっかいなヤツです。基本的な除草剤体系は「初期剤」プラス「一発剤」です。ただ前述のとおりこれだけで済まされないのがノビエです。ここ数年は「後発」ノビエに困らされています。後発ノビエは後からいきなり伸びてくるのではなく、稲の陰に隠れて密かに大きくなっていくのです。畦畔から確認しようがなかなか難しいのが現実です。

そこで、長く効くヒエクリーンで隠れているノビエを一掃しちゃいましょう。4葉期までのノビエとこれから生えてくるノビエを抑えて予防します。

剤型は1キロ粒剤と豆つぶ剤があり、1キロ粒剤には10キロ規格もあります。

おばこ稲作情報

LINE
でああなたの手元に届くwebマガジン

2024年12月
No. 5 8

JA秋田おばこ



詳しくは製品ホームページをご覧ください。



除草剤を効かせる環境づくりも忘れずに

耕起、代かき作業で田面の均平を図ろう！

畦畔補修や畦畔マルチ、ネズミ穴埋没などで漏水対策をしよう！

一時的に苗が潜っても、だぶっと水を張って水深確保。少量拡散剤は7cm以上の十分な湛水が必要です。

表層剥離（カ十）が多い場合は、降雨後の散布や水の入れ替え等が必要です。

ヒエクリーンバサグランもよろしくね！



中干前の除草の徹底が鍵！！
 畔から見えない小さなノビエが中干しを経て大きくなる可能性があります

湛水処理 ノビエ専用中・後期除草剤

ヒエクリーン

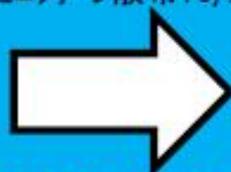
長く効くヒエクリーンだからこそ、
 効率的に後発ノビエを防除！



令和5年 秋田県内試験事例



代かき: 5/31
 田植え: 6/1
 一発剤散布: 6/9
 ヒエクリーン散布: 6/19



ヒエクリーン
 豆つぶ散布18日後



周辺圃場(右写真同日)ノビエが大きく成長



試験圃場(ヒエクリーン散布92日後)

中干しの約2週間前の散布(※)がおすすめ
早めの散布で長く効かせる、予防の意識が重要です。

※散布時期は目安です。本剤はノビエ4葉期までなので、葉齢をご確認いただき、まき遅れにならないようご注意ください。